

## 大倉土地改良区第69回通常総代会

第69回通常総代会の開催、誠におめでとうございます。日頃より、田中理事長様をはじめ、総代の皆様には町農業の発展のため、大変お世話になっておりますこと、感謝申し上げます。

さて、令和4年もコロナ禍の継続、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻、急激な円安などで、肥料・飼料・資材、そして燃料費などの高騰で農業、一般生活にも大きな影響が出ており、大変苦勞されたことと思います。特に、電気代の高騰では、改良区運営に大きな負担があるということで、町でも支援を決定したところです。

また令和3年度に発生した豪雨による災害復旧工事などにも早急に対応していただき、感謝申し上げます。

現在、町では令和5年度の当初予算を6日から始まった議会に一般会計で、“未来への投資”という考えのもと、前年度比4.9%増の積極的な(99億8,700万円)提案しております。毎年、貴改良区からいただいている通常の補助に加え、電気代高騰対策などの要望も対応させていただいております。

いずれにしましても、農業生産の持続的な発展に絶対に欠かせない「水」と「土」、すなわち農業用水と農地の整備として、次の世代につないでいくためにも絶対に欠かせない事業が土地改良事業であります。

したがって、土地改良区の役割は重要と認識し、町としましても、県や国と連携を密にし、できる限りの支援の継続をお約束して、総代会開催のお祝いの言葉とさせていただきます。

令和5年3月7日

北栄町長 手嶋俊樹